

高校ベンチャー留学 2022

高校ベンチャー留学とは!?

東京都内のベンチャー企業・ふるさと企業(今治市出身者が経営する企業)等を訪問し、社長との交流の場を設け、働くことの意義や目的、参加者の夢に対するアドバイスだけでなく、起業家的な思考や行動の特性、特にチャレンジ精神、創造性、コミュニケーション力等を経営者から学んでもらうとともに、その経験をもとに、今後の在学生活や将来の自分を考えるきっかけをつくります。

東京で働いている社長と交流してみたい!!



将来についての悩みを聞いて欲しい!!



自分もいつか起業してみたい!

募集内容

募集人員	8名程度
対象	今治市内に在住もしくは今治市の高校に在学の方
参加費	25,000円 (食費、都内移動交通費が別途必要になります。)
選考	応募多数の場合は、エントリーシートによる書類審査

※参加費にはプログラムへの参加と今治～東京までの旅費・宿泊代の一部が含まれています。残りは当センターで負担いたします。今治からの全行程にスタッフが同行します。

※新型コロナウイルス感染状況により、中止になる場合があります。

日程表 (東京留学期間2泊3日)

8/1 (月)	07:30 今治地場産センター発 昼頃 羽田空港着 13:20 株式会社ピーターパンミーティング
8/2 (火)	10:00 パイプドHD株式会社 13:00 コネクトロボティクス株式会社ミーティング
8/3 (水)	09:00 株式会社ゲットイット 13:00 JEPLAN株式会社 (ペトリファインテクノロジー株式会社) 夕方 羽田空港発 20:30 今治地場産センター着
8/4 (木)	留学成果プレゼン発表会 (今治地域地場産業振興センター内)

プログラム参加手順

【エントリーシート入手】

チラシ添付のシート、またはホームページよりダウンロードしてください。

【エントリーシート提出】

6/30までにFAX、または郵送にて事務局に提出してください。

【選考結果】

7月初旬にお知らせします。

【説明会】

事務局での説明会にご参加ください。

高校ベンチャー留学へ出発!



【お申込み・お問い合わせ先】

一般財団法人今治地域地場産業振興センター
〒794-0042 今治市旭町2丁目3番5号
TEL:0898-52-4818 FAX:0898-32-8589

訪問先企業紹介

◇5社へ訪問させていただきます。

パイプドHD株式会社 <https://www.pipedohd.com/>



◇代表取締役社長 / 佐谷 宣昭(さたに・のぶあき)氏

1972年今治市河南町生まれ。立花小から松山の由良小、愛媛大付属中、松山北高を経て、95年九州大学工学部建築学科卒業、2000年3月同大学大学院人間環境学研究所博士課程修了。翌4月に起業し、2001年に「パイプドビット」へ社名を変更。2006年に東証マザーズへ上場し、2014年に東証一部へ、2022年に東証スタンダードへ市場変更している。設立以来、「情報資産の銀行」として、情報資産を安全にお預かりし、利活用していただくサービスを提供している。2015年にパイプドHD株式会社(純粋持株会社)を設立し、「未来に最適を」という経営理念のもと、社会がより良い未来へと向かうために本当に必要とされるITサービスを提供するというミッションにグループで取り組む。

株式会社ピーターパン <http://peaterpan.com/>



◇取締役会長/横手 和彦(よこて・かずひこ)氏

1943年大崎下島(広島県)生まれ、今治西高等学校に進学のため島を離れる。大学卒業後、愛媛信用金庫に就職。しかし仕事に向かないと感じ退職。上京し青山に「レストランクラブ ぎんなん」をオープン。好調な売り上げだったにも関わらず、娘の一言によって転職を決意。友達がやっていたベーカリーのパンを食べて一念発起し今度はパン職人の道へ。その後は宅配ピザなど時流に合わせた店舗展開を推し進めるが、スタッフとの話し合いの中で「僕らは焼きたてのパンを提供したい」「お客様と笑顔の交換ができる店にしたい」と言葉を受け業務拡大で成功していた宅配ピザチェーンからあっさり撤退。再びパン屋に専念する。現在は船橋、市川など千葉県京葉地区に9店舗1工場。1店舗あたりの年商が3億円を越し、スタッフも50~60人と中小企業一社に相当する店もある。2016年4月、パン屋になる後押しをした娘に跡を譲り取締役会長に就任。

JEPLAN株式会社 <https://www.jeplan.co.jp/ja/>



◇代表取締役 執行役員社長 / 高尾 正樹(たかお・まさき)氏

1980年生まれ。大阪教育大学附属高校天王寺校舎卒業、2000年東京工業大学工学部(化学工学)に入学。同校卒業後、2004年4月東京大学大学院にて技術経営を専攻。同大学院中途退学後、2007年1月に日本環境設計(現・JEPLAN)を設立。専務取締役に就任。2013年より早稲田大学非常勤講師も務める。2016年3月に代表取締役に就任、2022年1月より現職。

現取締役会長の岩元さんは学生時代に映画「バック・トゥ・ザ・フューチャー」を観て「ゴミを燃料にし、車が走る」事に感銘を受け、未来の車を待っていた。しかし未来は待ってくれず、年月だけが過ぎていく。誰も行動しないならと自分でゴミを燃料とする車『デロリアン』を映画の日時に走らせる事を決意。たくさんの人達を巻き込み、現執行役員社長の高尾さんと共に世界に注目される中、映画の中で観た未来と同日・同時刻にデロリアンの走行を実現させた。「あらゆるものを循環させる」というビジョンのもと、アパレル企業、大手通信企業と提携し、使用済で廃棄を待つ衣類、携帯電話、プラスチック類の回収、リサイクルにより、サーキュラーエコノミーを実現している。

コネクテッドロボティクス株式会社 <https://connected-robotics.com/>



◇代表取締役 / 沢登 哲也(さわのぼり・てつや)氏

1981年生まれ。東京大学工学部計数工学科卒業。京都大学大学院情報学研究所を修了。親族が飲食店を営んでいたことから、「かっこいいお店を自分でも作りたい」と、外食企業に就職し、新しい飲食店の立ち上げや、既存店舗の再生に関わる。

その後、米国のマサチューセッツ工科大学発のベンチャー企業に転職。ロボットコントローラ開発責任者を担当。2011年に独立後、産業用ロボットコントローラの開発の経験を経て、2014年にコネクテッドロボティクス株式会社を創業。当初はアプリの開発などを行っていたが、2017年4月、飲食業に特化したロボットサービス事業を構想し、「Startup Weekend Robotics」でたこ焼きロボットを披露して優勝。以来、「食産業をロボティクスで革新する」をミッションに食産業の課題を解決するロボットサービスの開発販売事業に取り組んでいる。

株式会社ゲットイット <https://www.get-it.ne.jp/>



◇代表取締役 廣田 優輝氏(ひろた・ゆうき)氏

1980年生まれ。東海大学在学中の2001年、株式会社ゲットイットを創業。IT機器のリユース事業および第三者保守事業を通じて、IT機器資源の有効利用を促進することで、効果的なIT投資、企業の環境保全をサポート。

ゲットイット独自の自律分散型経営を目指した、ユニークな経営方針、制度を生み出している。事業だけではなく、組織、そして社会にとって持続可能な価値を創り出すことに取り組み2019年「第6回ホワイト企業大賞」特別賞、GPTWジャパン発表の2021年版「働きがいのある会社」ランキングに選出。

4児の父。趣味はサーフィン、バンド活動。